

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動&学習教室ジョイフルジョイフル平塚教室			
○保護者評価実施期間	令和8年2月2日		～	令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49	(回答者数)	34
○従業者評価実施期間	令和8年2月2日		～	令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月11日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の職員の能力や指導技術が高く、様々な活動場面において適切な指導や対応に取り組んでいる	指導員一人一人の強みや情報、知識の共有を行いながら、より質の高い療育支援を行うことが出来ている	活動内容や教材の見直し
2	指導員間のチームワークが良く、常にコミュニケーションをとりながら活動支援ができています	指導員全員が同じ立場になり、児童や保護者への対応など常に意見を出し合い情報共有をしている	これまでの経験や個々の持つ視点、児童との関わり方を意見話し合いがしやすい環境ができていますので、今後も良い指導に活かしていきたい
3	利用開始は苦手と感じていた活動に対して、日々の指導員の声掛けや経験の積み重ねにより、自信をもって取り組めるようになってきた	苦手と取り組む意欲が持てずにいる事に対して、根気強く声を掛け寄り添った指導が行えたことで、達成感や自信を感じてもらえるようになってきた	同じ内容であっても一人一人の能力や気持ちは異なるので、目的や目標を個別で変え、満足度や達成感を重視した活動になるよう工夫していきたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	運動活動時は、スペースが少し狭いと感ずる	チームで活動する際には、広さを考えて活動内容や人数に制限が生じてしまう	一度に活動する人数の調整(安全性や活動の狙いの達成)に、配慮や工夫が必要
2	保護者会の実施が出来ていない	同曜日利用児童の個々の関わりや活動について、保護者に心配や不安を感じさせてしまう	質問や相談等があった際には、事業所としての対応を適切に行い、説明と理解をいただけるように務める
3	教室外の活動やイベントを行う機会がない	他事業所の野外活動がされているとの比較で、イベントやお出かけなどをして欲しいとの要望がある	ジョイフルで行っている日々積み重ね行っている活動(SAQトレーニングや日課、月ごとの運動等)をすることで、達成感や自信を与えることを軸として行っていることを理解していただけるよう務める